

令和3年度 沖縄地方ダム管理フォローアップ委員会  
議事要旨

1. 日 時：令和4年1月21日（金）9：30～11：30
2. 場 所：沖縄総合事務局2階災害対策室A・B・C（Web会議併用）
3. 出席者：津嘉山委員長、大城委員、神谷委員、金城委員、下地委員、立原委員
4. 議 事：「漢那ダム 定期報告書（案）」
5. 主な意見
  - 洪水調節
    - ・事前放流は、沖縄の渇水リスクを考え、利水とのバランスを考慮しつつ、実施していくのが望ましい。
  - 利水補給
    - ・気候変動による影響や社会の変化による水需要量の変化なども考慮していく必要があるのではないか。
  - 生物
    - ・外来種問題に関する広報として、掲示板などを活用して子供にもわかりやすいような啓蒙をすすめてほしい。
    - ・生物調査結果については季節によって数の変動があるため、調査した季節を明記する。
  - その他
    - ・課題や今後の方針については、県内ダムと漢那ダムを分けてわかりやすくまとめてほしい。
    - ・ダムツーリズムの取り組みの一方で、県民の水源としてテロを含めたダムの危機管理には細心の注意をしてほしい。
    - ・漢那ダムとSDGsとの関係をまとめて紹介することや展示物の改善などすれば学校等の訪問の活発化や見学者の増加につながるため検討してほしい。